

日本の発展と国際社会

日本の外交関係

ソ連

◎◎日ソ共同宣言(1956年)で国交回復
ソ連の支持で日本は○国際連合に加盟

大韓民国

◎◎日韓基本条約(1965年)
朝鮮半島唯一の国と認める

中華人民共和国

◎◎日中共同声明(1972年)で国交正常化

アメリカ

◎◎日中平和友好条約(1978年)
○小笠原諸島返還(1968年)
◎◎沖縄返還(1972年) →今でもアメリカ軍基地が沖縄に多くある
◎非核三原則『核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」』

経済の発展と国民生活

◎◎高度経済成長

朝鮮戦争後から年10%程度の成長

◎所得倍増 池田勇人内閣が掲げたスローガン

重化学工業(鉄鋼や造船)が中心に 製鉄所や

エネルギー源が石炭から石油に 石油化学コンビナートが建設される

テレビ・洗濯機・冷蔵庫などの家電製品の普及

新幹線の開通

◎マスメディア

不特定多数に情報を伝える手段

新聞や◎◎テレビ(1953年)など ラジオは大正時代から

1990年代後半は◎インターネット

◎◎東京オリンピック・パラリンピック(1964年)

農村と都市

農村は◎過疎化 都市は過密

◎公害問題

大気汚染や水質汚濁

四大公害

水俣病・新潟水俣病・四日市ぜんそく・イタイイタイ病

◎公害対策基本法(1967年)

環境庁設置(1971年)

◎◎石油危機

第四次中東戦争→石油価格が大幅上昇→不況に

高度経済成長が終わる

日本の貿易黒字が増える→アメリカとの間の貿易摩擦が深刻化

国際的な緊張

◎◎ベトナム戦争

アメリカが参戦して長期化

→アメリカ撤退後、ベトナム統一

◎◎キューバ危機

アメリカとソ連が核兵器による戦争に近づく

→直前で回避

その他

◎◎アジア・アフリカ会議

1955年

アジアとアフリカの29か国が参加

平和共存や民族独立

○ヨーロッパ共同体(EC)

1967年

◎黒澤明

映画監督

『羅生門』などで世界的評価を受ける

ノーベル文学賞

川端康成と大江健三郎が受賞